

# 2019年3月期 第1四半期決算



株式会社リクルートホールディングス  
取締役 兼 専務執行役員 兼 CFO 佐川 恵一

2018年8月10日

## ■ 免責事項

本資料の作成にあたり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が、その他の目的で公開又は利用することはできません。

## ■ ハイライト

**連結業績は売上収益8.2%増、EBITDA9.5%増、調整後EPS15.9%増**

HRテクノロジー、メディア & ソリューション、人材派遣 全てのセグメントにおいて増収増益

**HRテクノロジーは高成長が継続**

売上は米ドルベースで56.0%増<sup>(1)</sup>

**Glassdoor, Inc. の株式取得を完了(6月21日)**

HRテクノロジーSBUの傘下での運営を開始、第2四半期期初より連結業績に寄与

(1) 現地決算数値であり、IFRSに基づく当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります。

## ■ 2019年3月期 第1四半期連結実績

(十億円)	2018年3月期	2019年3月期	
	Q1実績	Q1実績	前年同期比
売上収益	524.3	567.2	+8.2%
EBITDA	71.8	78.7	+9.5%
EBITDAマージン	13.7%	13.9%	+0.2pt
営業利益	56.3	67.8	+20.4%
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	40.2	47.3	+17.8%
調整後四半期利益	42.3	49.0	+16.0%
調整後EPS(円)	25.34	29.37	+15.9%

## セグメント別業績の概況

売上収益 (十億円)	2018年3月期	2019年3月期	
	Q1実績	Q1実績	前年同期比
<b>連結</b>	<b>524.3</b>	<b>567.2</b>	<b>+8.2%</b>
HRテクノロジー	46.4	71.1	+53.0%
メディア&ソリューション	165.2	173.5	+5.0%
人材派遣	318.0	329.1	+3.5%
全社/消去	-5.3	-6.4	-
<b>EBITDA (十億円)</b>			
<b>連結</b>	<b>71.8</b>	<b>78.7</b>	<b>+9.5%</b>
HRテクノロジー	7.7	9.4	+21.6%
メディア&ソリューション	43.1	47.3	+9.8%
人材派遣	20.6	24.0	+16.7%
全社/消去	0.3	-2.1	-
<b>EBITDAマージン</b>			
<b>連結</b>	<b>13.7%</b>	<b>13.9%</b>	<b>+0.2pt</b>
HRテクノロジー	16.7%	13.3%	-3.4pt
メディア&ソリューション	26.1%	27.3%	+1.2pt
人材派遣	6.5%	7.3%	+0.8pt

## ■ 連結グループ内取引の変更によるセグメントEBITDAへの影響

グループ組織再編に伴う連結グループ内取引の変更が、一部セグメントのEBITDAを前年同期比で押し上げる要因となったが、本影響を除いたベースでも全セグメントにおいて増益

(十億円)

EBITDA	2018年3月期		2019年3月期		
	Q1実績 (A)	調整後 <sup>(1)</sup> Q1実績 (B)	Q1実績 (C)	前年同期比 (C)/(A)	調整後 <sup>(1)</sup> 前年同期比 (C)/(B)
連結	71.8	-	78.7	+9.5%	-
HRテクノロジー	7.7	-	9.4	+21.6%	-
メディア&ソリューション	43.1	44.6	47.3	+9.8%	+6.0%
販促	24.7	25.5	27.9	+13.1%	+9.3%
人材	20.7	21.1	23.3	+12.4%	+10.4%
全社／消去	-2.3	-2.0	-3.9	-	-
人材派遣	20.6	21.2	24.0	+16.7%	+13.4%
国内派遣	11.3	11.9	13.4	+18.1%	+12.2%
海外派遣	9.2	-	10.5	+15.0%	-
全社／消去	0.3	-1.7	-2.1	-	-

(1) 2019年3月期より生じた連結グループ内取引(経営指導料及び管理機能に係る業務委託料)の変更が、2018年3月期にも適用されるとみなした場合の実績。管理会計上の数値を用いて算出。  
 ※ HRテクノロジーセグメント及び人材派遣セグメントの海外派遣領域には、連結グループ内取引の変更による影響はありません。

## ■ HRテクノロジー

(十億円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	Q1実績	Q1実績	前年同期比
売上収益	46.4	71.1	+53.0%
【参考】米ドルベース売上 <sup>(1)</sup> (百万米ドル)	418	652	+56.0%
EBITDA	7.7	9.4	+21.6%
EBITDAマージン	16.7%	13.3%	-3.4pt

(1) 現地決算数値であり、IFRSに基づく当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります

## ■ メディア & ソリューション

売上収益	2018年3月期	2019年3月期	
	Q1実績	Q1実績	前年同期比
セグメント全体	165.2	173.5	+5.0%
販促	91.7	93.6	+2.1%
住宅	24.6	24.2	-1.7%
結婚	13.8	13.9	+0.3%
旅行	13.6	14.0	+2.8%
飲食	8.8	9.2	+4.6%
美容	15.0	17.2	+14.2%
その他	15.6	15.0	-4.1%
人材	71.2	79.0	+10.9%
国内人材募集	66.3	70.2	+6.0% <sup>(1)</sup>
その他	4.9	8.8	+76.9%
全社／消去	2.1	0.8	-62.6%
<b>EBITDA</b>			
セグメント全体	43.1	47.3	+9.8%
販促	24.7	27.9	+13.1%
人材	20.7	23.3	+12.4%
全社／消去	-2.3	-3.9	-
<b>EBITDAマージン</b>			
セグメント全体	26.1%	27.3%	+1.2pt
販促	27.0%	29.9%	+2.9pt
人材	29.2%	29.6%	+0.4pt

(1) 当第1四半期より、従来は国内人材募集分野に計上されていた、採用時の適正検査等を提供するアセスメント事業を「人材領域のその他分野」へ移管。また、従来、メディア & ソリューションの「全社／消去」に計上されていた、医療系の人材紹介事業を国内人材募集分野へ移管。これら事業移管の影響を控除すると、当分野の前年同期比は8.6%増



## ■ 人材派遣

(十億円)	2018年3月期		2019年3月期	
		Q1実績	Q1実績	前年同期比
<b>売上収益</b>				
セグメント全体		318.0	329.1	+3.5%
国内派遣		125.7	135.6	+7.9%
海外派遣		192.3	193.4	+0.6%
<b>EBITDA</b>				
セグメント全体		20.6	24.0	+16.7%
国内派遣		11.3	13.4	+18.1%
海外派遣		9.2	10.5	+15.0%
<b>EBITDAマージン</b>				
セグメント全体		6.5%	7.3%	+0.8pt
国内派遣		9.1%	9.9%	+0.9pt
海外派遣		4.8%	5.5%	+0.7pt

## ■ 2019年3月期 通期連結見通し

2018年5月15日に発表した通期見通しから変更なし

(十億円)	2018年3月期	2019年3月期	
	通期実績	通期見通し	前年同期比
売上収益	2,173.3	2,302.0	+5.9%
EBITDA	258.4	285.0	+10.3%
営業利益	191.7	210.0	+9.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益	151.6	153.0	+0.9%
調整後当期利益	144.9	170.0	+17.3%
調整後EPS (円)	86.74	101.76	+17.3%
配当算定基準とする当期利益	131.8	153.0	+16.1%
一株当たり配当額 (円)	23.00	27.00	-

※ 想定為替レート: 1米ドル=106円、1ユーロ=131円、1豪ドル=84円

(C) Recruit Holdings Co., Ltd. All rights reserved.



# Appendix

## EBITDA及び調整後四半期利益の調整項目

(十億円)		2019年 3月期	(十億円)		2019年 3月期
EBITDA		Q1実績	調整後四半期利益		Q1実績
営業利益		67.8	親会社の所有者に帰属する四半期利益		47.3
その他の営業収益		-7.0	企業結合に伴い生じた無形資産の償却費		+5.4
その他の営業費用		+1.0	非経常的な利益		-6.6
減価償却費及び償却費		+16.8	非経常的な損失		+4.8
			調整項目の一部に係る税金相当額		-1.9
<b>EBITDA</b>		<b>78.7</b>	<b>調整後四半期利益</b>		<b>49.0</b>

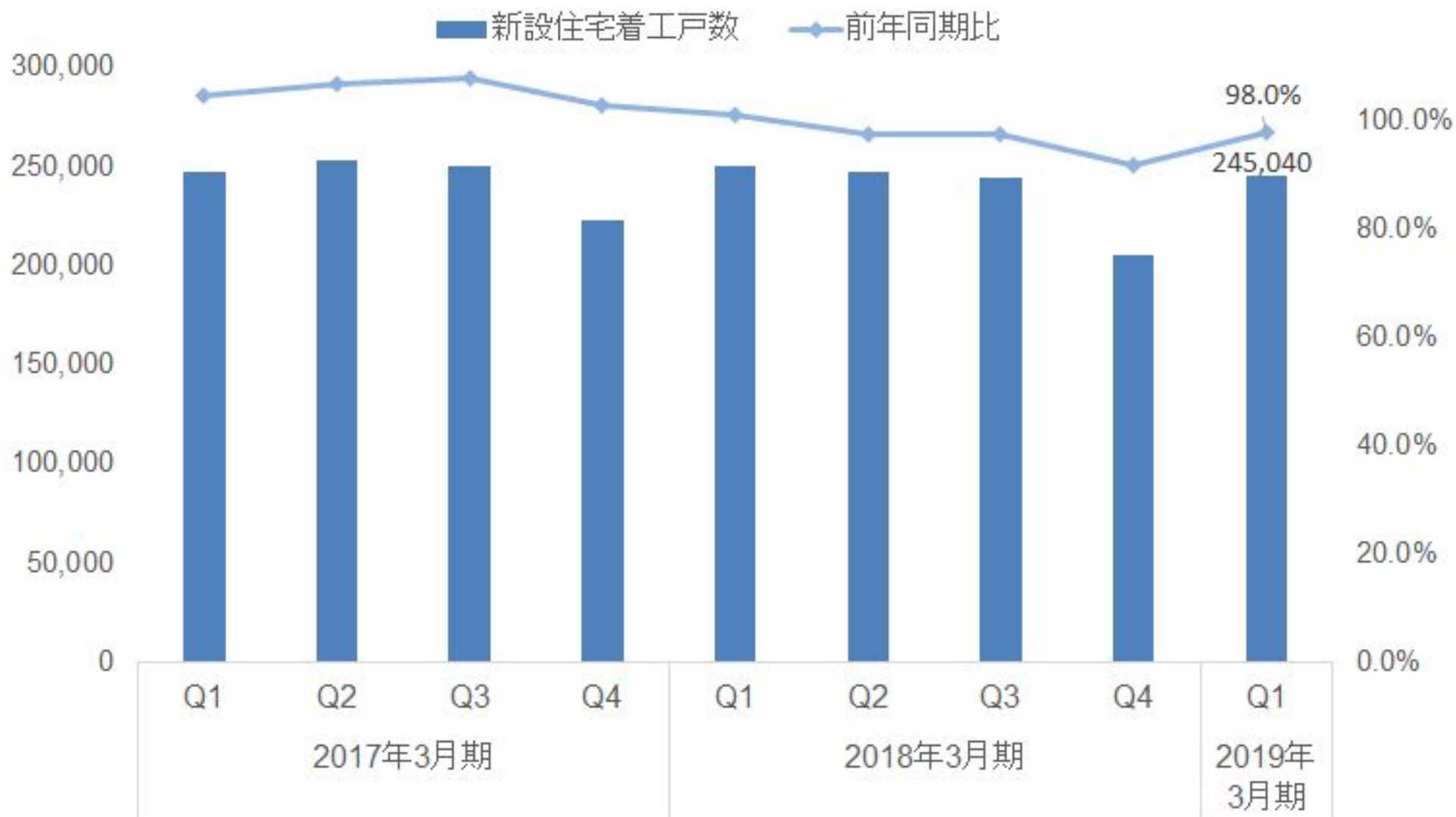
## 参考データ

	2018年 3月期				2019年 3月期
	Q1末	Q2末	Q3末	Q4末	Q1末
「HotPepperグルメ」 ネット予約人数累計 <sup>(1)</sup> (万人)	1,448	2,828	5,275	7,121	1,905
「HotPepper Beauty」 ネット予約件数累計 <sup>(1)</sup> (万件)	1,824	3,795	5,758	7,823	2,272
「Airレジ」登録アカウント数 (万)	29.2	30.5	31.8	33.3	34.9
「スタディサプリ」有料会員数 <sup>(2)</sup> (万人)	40.4	44.4	45.4	47.6	55.9

(1) キャンセル前予約受付ベース、各連結会計年度期首からの累計数値。

(2) 従来は「スタディサプリ」有料会員数のうち、高校生向けサービスのみを開示していましたが、2019年3月期より、「スタディサプリ」の有料会員数の合計を新たに開示します。なお、有料会員数とは、小学生、中学生並びに高校生向け講座及び「スタディサプリEnglish」の有料会員数の合算値です。これに伴い、同会員数の2018年3月期の数値もあわせて遡及開示します。

## 市場環境 住宅分野



※ 出所：国土交通省「住宅着工統計」

## ■ 市場環境 国内人材募集分野



※ 出所：厚生労働省

## ■ 市場環境 国内派遣領域



※ 出所：一般社団法人 日本人材派遣協会



## ■ 注釈

EBITDA = 「営業利益 + 減価償却費及び償却費 ± その他の営業収益・費用」

調整後当期利益 = 「親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 調整項目\*（非支配持分帰属分を除く）  
± 調整項目の一部に係る税金相当額」

\*企業結合に伴い生じた無形資産の償却額 ± 非経常的な損益

調整後EPS = 「調整後当期利益 / (期末発行済株式総数 - 期末自己株式数)」

配当算定基準とする当期利益 = 「親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 非経常的な損益等」

※四半期においては、「当期」を「四半期」、「期末」を「四半期末」に読み替えて計算